



平成 31 年 1 月 10 日 立川市子ども育成課

送付文書 計 3 枚

報道機関 各位

## 第 54 回立川市青少年健全育成研究大会を開催

『第 54 回立川市青少年健全育成研究大会』を 2 月 2 日（土）、14 : 00 ~ 16 : 00、たましん RISURU ホール小ホールで開催します（入場無料）。直接会場へ。

詳細は別紙をご覧ください。

この催しは、青少年の健やかな成長を願う全ての方を対象に、地域全体が協力して、青少年健全育成活動を推進するための今後の活動に役立てていただくことを目的として毎年開催しています。今年度は東京都の事業（「青少年応援プロジェクト@地域」）を活用し、開催いたします。

### 【「青少年応援プロジェクト」とは】

地域の中で、外国人や国際経験豊かな方々と“多文化への理解を深める”、高齢者や障がい者との交流により“他者を思いやる”など、青少年のダイバーシティ意識を育む取組を推進している事業です。

今回は、「多文化への理解」をテーマにして、「青少年応援プロジェクト@立川」と題し、講師の体験談や交流体験を通して、ダイバーシティの理解を深め、地域の中でダイバーシティ意識を育む事を目的とした講演会と交流体験会を実施いたします。

### 【問い合わせ】

立川市子ども家庭部子ども育成課 担当：神崎恵子

TEL 0 4 2 — 5 2 3 — 2 1 1 1 内線 1 1 1 0

# 第54回立川市青少年健全育成研究大会

日本から文化力～異文化コミュニケーションのすすめ～



近年、「ダイバーシティ（多様性）」という言葉を目にする機会が増えています。

私たちが生活をする上で、高齢者や障害者、外国人などの様々な人との地域でのかかわりが増えており、言葉や文化、性別、年齢、国籍などの違いを認め合う意識を育む取り組みが今、求められています。

今回の研究大会では、「自分を尊重し、人を尊重すること」の大切さについて、メディアにも多数出演の京都外国語大学教授・ジェフ・バーグランド氏の講演及び会場の皆さんと交流体験をします。他者を思いやることや多文化への理解を一緒に深めましょう。

- 日時 平成31年2月2日（土） 14:00～16:00
- 会場 たましん RISURU ホール 小ホール
- 講師 ジェフ・バーグランド (Jeff Berglund) 氏

主催：立川市・立川市青少年問題協議会・東京都

【お問い合わせ】立川市青少年問題協議会事務局（子ども家庭部子ども育成課内）

〒190-8666 立川市泉町 1156-9

☎042-523-2111（内線 1305）

## 講演会及び交流体験 14:30~16:00頃

### 【講師紹介】 ジェフ・バーグランド (Jeff Berglund) 氏



バーグランド薫夫人との間に健、龍之介、漱石の3人の息子がいる。

趣味は掃除・お皿洗い・尺八・ジョギングなど。

京都在住48年。同志社での高校教師歴22年の経験と、大学の指導では20年以上のキャリアを誇る。専門は、異文化コミュニケーション。

現在は江戸時代後期に建てられた京町家に暮らし、日本人以上に日本の文化を愛する一人でもある。京都国際観光大使。執筆も多数。

1966年	ミネソタ州カールトン大学に入学、宗教学を専攻
1969年6月~12月	同志社大学に留学
1970年	カールトン大学卒業。9月から同志社高校に就職
1992年	大手前女子学園教授に就任
1998年	帝塚山学院大学人間文化学部教授に就任
2008年	京都外国語大学外国語学部英米語学科教授就任。同大学 大学院教授に就任、現在に至る
2014年4月	京都国際観光大使 就任
2017年5月	Panasonic 日本のお掃除 再発見プロジェクトナビゲーター就任

## 活動報告会 14:15~14:30頃

子ども委員会は、立川市の子どもに関する総合計画である「夢育て・たちかわ子ども21プラン」に基づき、子どもたちが自分の意見や思いを大人や同世代に発信する機会を作るために組織されています。

平成30年度は小学生~高校生の計12名のメンバーが、「緑化活動」と「市民活動の場づくり」の2つの部会に分かれて年間7回の活動を行ってきました。子どもたち自身が話し合いや関係者へのインタビュー、現場の視察等を通して、「どうしたら立川が、社会がより良くなっていくのか」考え、子どもたちなりの答えを導き出しました。ぜひ会場でお聞きください。



昨年の子ども委員会の様子

## ○ 会場のご案内 ○

たましんRISURUホール 小ホール

立川市錦町3-3-20

ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください

